



県立図書館 8月の新着図書紹介

(人文科学編)

岡山県立図書館 2007.8.10 発行

「あっ、忘れてた」はなぜ起こる - 心理学と脳科学からせまる - 」

梅田 聡 / 著 2007年 岩波書店発行 ラベル記号 141.34/ウM07 資料番号 0008126948

【内容】

「あっ、忘れてた！」は、誰もが経験のある失敗であろう。「し忘れ」「し間違い」「ど忘れ」等、うっかりミスにはいろいろな種類がある。「ど忘れは年をとると増えるが、し忘れは若者の方が多い?」、これは表紙に書かれている言葉だが、これを読んで「なるほど」と思った方にはこの本を開いてみて欲しい。なぜ「し忘れ」は起こるのかということについて、心理学や脳科学の立場から迫ったのが本書である。健康な「し忘れ」と病的な「し忘れ」の違いは何なのか。記憶や意識の不思議な側面について深く考えてみてはどうだろうか。

「京都異界の旅」

志村 有弘 / 編著 2007年 勉誠出版発行 ラベル記号 216.2/シム07 資料番号 0008126237

【内容】

平安時代から明治維新による東京遷都まで、1000年以上にわたって都がおかれていた京都。平安京では華やかな貴族文化が栄えたが、その影では権力を求める者たちによる権謀術数が渦巻いていた。政争に破れた者は都を追われ、死に追いやられた者すらいた。本書は華やかな都としての京都ではなく、呪いや怨霊がうごめく魔都としての京都を紹介したものである。平安京を呪ったのは一体誰なのか。それらを鎮める役割を果たしたのは一体何なのか。巻末には「京の怪奇譚」として、思わず身震いするような話も収められている。京都の異界を巡る一冊である。

「日本の戦時下ジョーク集 太平洋戦争篇」

早坂 隆 / 著 2007年 中央公論新社発行 ラベル記号 779.021/ハヤ07 資料番号 0008128365

【内容】

現在は空前のお笑いブームと言われ、様々なメディアを通して「笑い」が伝えられている。では、戦時下にあってはどうかだったのだろうか。深刻な状況の中で、人々は笑うことすらできない状態だったのだろうか。本書は、日中戦争から太平洋戦争へと突入し、悲惨極まる敗戦へと向かう間、庶民はどんな「笑い」を有していたのかを探ったものである。これを読むと、暗い時局にあっても、人々は笑うことを忘れていなかったことがわかる。「日本の戦時下ジョーク集 満州事変・日中戦争篇」(資料番号 0008127755)とあわせて読めば、時代の雰囲気の変遷を感じられ当時の笑いへの理解がより深まるだろう。

「日本語へんてこてん」

あんの 秀子 / 著 2007年 ポプラ社発行 ラベル記号 814/アソ07 資料番号 0008126518

【内容】

「とりび」という言い方があるそうだがご存じだろうか。「とりあえずビール」の略らしい。これに限らず、何が「とりあえず」だかわからないが、話の枕に「とりあえず」を付けてしまうことがないだろうか。著者はこれを「現代版枕ことば」とよんでいる。日本語の乱れが取り沙汰されて久しいが、本書では最近よく耳にする「萌え〜」や「ありえない」等の言葉を古典の言葉と照らし合わせて考察している。古典は現代の言葉の鏡であると著者は言う。日本語の問題を古典からたどってみると、意外な発見があるかもしれない。

「First Ladies: A biographical dictionary」

Dorothy Schneider & Carl J. Schneider / 著 2005年 Facts on File発行 ラベル記号 973.09/S06 資料番号 0007108012

【内容】

アメリカ大統領夫人はファーストレディと呼ばれているが、その役割は歴史と共に変遷し、単なる大統領の妻にとどまらず責任と義務を担う政治的重要人物となってきた。本書では、アメリカ大統領夫人となった女性の生涯と経歴を詳しく解説し、その役割の進化をたどっている。大統領夫人の伝記・写真・年譜・プロフィール・関連書の紹介など多くの情報が詳細に記述されており、研究書としてだけでなく読み物としても興味深い。

貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は「ピカソの眼～知られざる肖像～」 「歴代読書感想文課題図書を読む」 です。

お問い合わせ先：岡山県立図書館 1階 人文科学班 086-224-1286
ホームページ：http://www.libnet.pref.okayama.jp/ (蔵書検索もできます)

リストは7月に受け入れた本の一部です。

書名	著者	出版社	資料番号	ラベル記号
つくる図書館をつくる	鈴木 明 / 編	鹿島出版会	0008128084	017.713/スス07
絵本でほどいてゆく不思議	松井 るり子 / 著	平凡社	0008117574	019.53/マツ07
読む人間	大江 健三郎 / 著	集英社	0008119547	019/オオ07
団塊力で本を出そう	加藤 美勝 / 著	知道出版	0008126203	021.3/カト07
働く、編集者	加藤 晴之 / 著	宣伝会議	0008117947	021.4/カト07
暮らしの哲学	池田 晶子 / 著	毎日新聞社	0008117749	104/イケ07
ヒトと人のあいだ	野家 啓一 / 編	岩波書店	0008127342	114.04/ノイ07
ファミリー・アートセラピー	シャーリー・ライリー / 著	金剛出版	0008133795	146.8/ライ07
定年出家	大島 竜穂 / 著	小学館	0008012445	188.92/オオ07
明治時代の人生相談	山田 邦紀 / 編著	日本文芸社	0008116576	210.6/ヤマ07
戦艦大和と日本人	永沢 道雄 / 著	光人社	0008127854	210.75/ナカ07
東アジアの終戦記念日	佐藤 卓己 / 編	筑摩書房	0008127805	220.7/サト07
石見銀山を歩く		山陰中央新報社	0007651557	291.73/イワ07
飾り巻きずしとにぎり寿司	川澄 健 / 著	グラフ社	0007653066	596.21/カワ07
個人美術館に行こう		日本出版社	0008127813	706.9/コシ07
飾って楽しめる木彫入門	早瀬 百合子 / 監修	淡交社	0008127490	713/ハヤ07
アフリカン・ポップスの誘惑	多摩アフリカセンター / 編	春風社	0007653470	767.8/タマ07
テレビドラマベスト・テン10年史	進藤 良彦 / 編	愛育社	0007653512	778.8/シン07
話し上手は「相づち」が9割	吉田 たかよし / 著	宝島社	0008126500	809.2/ヨシ07
女ことばはどこへ消えたか？	小林 千草 / 著	光文社	0008135287	814.9/コハ07
大江健三郎作家自身を語る	大江 健三郎 / 著	新潮社	0007928518	910.268/オオ07
真景累ヶ淵	三遊亭 円朝 / 著	中央公論新社	0008126708	913.7/サン07
もっとしっかり、日本人	永 六輔 / 著	ヴィレッジブックス ソニー・マガジズ(発売)	0008133811	914.6/エイ07
このくにの姿	筑紫 哲也 / (ほか著)	集英社	0008119554	914.6/チク07
私と20世紀のクロニクル	ドナルド・キーン / 著	中央公論新社	0008128274	930.278/キン07
The great transformation	Karen Armstrong / 著	Alfred A. Knopf	0007108467	200.9/A06
The big bam	Leigh Montville / 著	Doubleday	0007110364	796.357/R06